

# 少子化で教育ビジネスにも変化が。 スポーツ分野の注目度が上昇中



talent education

少子化が進む今、子供の教育にお金を惜しまない傾向は変わらないが、その対象はスポーツにも広がっている。少年野球教室をFC展開するスポーツデータバンク株式会社（東京都中央区 ☎03-5823-7322）の代表、遠藤利文さんはこう語る。

「全国70カ所でジュニアバッティン



グスクールを開催していますが、メディアによる宣伝をせずに定員がいっぱいになる状況です。今の親御さんには、様々な経験を積ませて子供の人格形成に役立てたいという方が多い。集団行動や礼儀正しさを学ばせる場をスポーツ教室に求めていると感じます」

一方、英才教育にも力を入れたい親が多くいるという。

「勉強だけでなく、スポーツで活躍する子供の姿に喜びを感じる方が増えました。今後は、少年期を通して指導できるシステムを目指します」

女子高生プロ野球選手も誕生し、スポーツ教育の注目は一層高まりそうだ。